

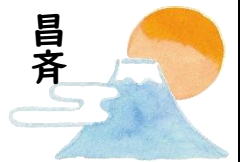
# 猿沢地区振興会だより

発行元  
〒029-0431  
大東町猿沢字板倉57-1  
(猿沢市民センター内)  
猿沢地区振興会

## 新年のご挨拶

猿沢地区振興会

会長 菊地 昌斉



新年あけましておめでとうございます。皆様には、つつがなく新しい年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

また、日頃より猿沢地区振興会及び猿沢市民センターの事業運営にご支援、ご理解ご協力をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

今年は雪のない穏やかな正月を迎えたところですが、コロナウイルスは今だ終息せず、感染拡大から既に3年が経過し新年交賀会が今年も開催できなかった事は非常に残念でなりません。一日も早い終息を願ひ、来年こそは地区の皆様と新年を祝福し親交が深められる新年交賀会が開催できるよう願ひます。

古民家活用によるふれあい交流館「なにか・あくる」では、様々なイベント、交流事業を実施し地域外からも注目を集める先進的な活動の成果があげられている事、ふれあい委員会の皆様には深く感謝申し上げます。地域の皆様におかれましてはぜひ、ふれあい交流館に足を運んでいただき、地域発展に協力していただければ幸いです。

スポーツ界では、佐々木朗希選手(陸前高田市出身)の完全試合、仙台育英高校夏の甲子園優勝、サッカーワールドカップでの日本選手の活躍などで勇気づけられた方も多かったと思います。スポーツの力で日本に明るい話題が益々広がるよう期待しています。

コロナ禍により私たちの社会や経済は大きなダメージを受けています。ロシアのウクライナ侵攻から1年が経過し、国内でも防衛費増額など戦争に対する心配が出てきているように感じます。その中でも新しいビジネスや文化は生まれつつあり、様々な変化を生み出しています。2023年の干支は兔、「飛躍」や「向上」の年と言われています。猿沢地区の活性化向上のため、地区民一人一人が思いを言葉にしてそれを形に変えられるような取り組みを目指していきたいと思っております。ご指導ご鞭撻をお願いいたします。

結びに、2023年も安定した事業運営を継続してまいりますので地域の皆様には、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げますと共に、皆様にとって最良の年でありますよう、ご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

## 「福祉講演会」

### 開催のお知らせ

猿沢地区福祉活動推進協議会では、猿沢市民センター、猿沢地区振興会と共催で、福祉講演会(講演に親しむつどい)を開催します。

今回は、今年度ふれあい交流館「なにか・あくる」で何度か講演をご披露くださった、地伏亭金目さんをお呼びすることになりました。

期日等は左記のとおりです。

ぜひ、ご近所お誘いあわせの上、ご来場いただき、楽しんでいただければと思います。

○日時 令和5年2月12日(日)  
午後2時～

○会場 猿沢市民センター  
(大東農村環境改善センター)

一階和室(椅子を準備しています)

○講師 講師 地伏亭金目氏

○演題 「骨寺村荘園遺跡の由来」他

○参加料無料

※マスクの着用をお願いします。



＝猿沢のキラリびと①＝

**有害鳥獣被害とどう向き合う？**

今回、有害鳥獣による甚大な農作物被害等が増加していることから、猟友会(会員10人)で活動されている首藤満男さん(3区)に、猿沢の被害状況などについてお話を伺いました。

**Q1. 猿沢の被害状況は？**

A. ニホンジカが田んぼに侵入する被害が多く、特に4・5区で見られる。現在は町にも下ってきており、主にピンクのテープで田んぼの周りを囲ったり、電気柵を設置して対策している。

**Q2. 年間でニホンジカ何頭捕らえる？**

A. 猿沢だけで50頭以上。

**Q3. 捕獲後の動物の皮や肉はどうする？**

A. 写真を撮り尻尾を市へ提出する(カラスの場合は足)。その後、動物の重さを測定し、10キロごとの塊に解体する。肉体は腐りやすいため、捕獲後翌日には大東清掃センターに持って行く。

**Q4. 銃猟免許について**

A. 1年に2回ずつ射撃訓練や講習会や鉄砲の検査をしている。与えられた銃弾20発を射撃履歴として記載するなど厳しい取り締まりを受けている。

**Q5. ハンターは何人ぐらいいるのか？**

A. 現在、猿沢にはハンターが5人いるが、摺沢や興田、田河津からも手伝いに来てもらっている。更に、今年度で辞める予定の方もいるため、猿沢は3人のみになる。

**Q6. 地域の皆さんにお願いしたいこと**

- ①動物と勘違いし発砲する可能性があるため、森に入る場合は明るい色の服を着る。(黄色など)
- ②罠の前には、注意書きの看板を立てているが、危険なため近づかない。

今回掲載した以外にも、満男さんに多くの質問に答えていただきました。他にも、捕獲するのは鹿だけでなく、去年の9月には伊沢田の南沢にある民家の庭で1頭の熊を捕獲したそうです。(写真右下)

鹿は天敵がないこともあり、罠を設置したり、獲る人を増やさなければ、鹿は増える一方だ、とおっしゃっていました。銃でなくても罠を設置する人が増えるだけでも助かるそうなので、ぜひ困っている方は罠だけでも設置のご協力をお願いします。(※免許必要)

首藤満男さん、お忙しい中、貴重な写真や実際に罠がどう発動するのも見せていただき、ありがとうございました！これからも猿沢のためによりしくお願いします。



→(写真) 満男さんが捕獲した鹿2頭



猿沢の行政区別人口と世帯数					
12月末現在					
区	世帯数	男	女	合計	比較
1区	56	74	81	155	1
2区	45	49	43	92	0
3区	67	83	78	161	-2
4区	48	79	77	156	-1
5区	28	37	50	87	0
6区	38	50	50	100	0
7区	35	54	43	97	0
8区	51	68	70	138	-1
9区	25	30	35	65	0
10区	51	61	62	123	-1
11区	83	115	116	231	1
12区	38	49	44	93	0
13区	20	28	26	54	0
合計	585	777	775	1,552	-3



(写真上) タヌキの尻尾  
(写真下) カラスの足